

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	施錠・身体拘束と言った目に見えた拘束は見られないが、入居者が立ち上がると「どこに行きますか?」と訪ねたり、玄関まで行くと「外は寒いですよ」とか「もう暗くなりますよ」とか「雨が降っています」という風に外に行きたくなくなるような言葉かけが多く見られる。	入居者が行動を制限されず自由に安心して過ごせる	<ul style="list-style-type: none"> 職員は、「席を立つ、玄関のドアを開ける等の行為に対して、すぐに制止するのではなく、入居者の言葉を受け止め行動を見守る」努力をおこなう。 外に行かれたときは、入居者自身が身体で外気を感じ取り行動できるよう見守る 業務に追われず、業務中心にならないゆとりのある時間を入居者と共に過ごせるよう努めてみ 	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。